

総合型選抜 入学試験
特別奨学生の合格者枠を最大 100 名に拡充
入学金と4年間の学費を全額免除

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う措置として特別奨学生合格者枠を拡充します

名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町)は、学業成績や人物が特に優れた人の経済的負担を軽減し、社会に有為な人材を育成することを目的に、<総合型選抜【特別奨学生】>入学試験を実施しています。特別奨学生は、入学金と4年間の学費全額が免除されます。

今年度入試においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う景気悪化を踏まえ、時限的措置として特別奨学生合格枠を昨年度実績の25名から最大100名まで拡充します(ただし合格基準得点率を70%以上とし、合格基準を満たす者が多い場合は成績上位者から選抜します)。コロナ禍の家計困窮により進学を断念せざるを得ない受験生を支援し、本制度に見合った学生をより多く受け入れるための措置となります。

■総合型選抜【特別奨学生】入学試験の概要

○選考方法

1次審査	学力試験3科目(300点満点)、志望理由書(10点満点)、調査書(全体の学習成績の状況・5点満点)
2次審査	面接(志望理由書・活動報告書に基づく約5分のプレゼンテーション及び質疑応答)

書類審査と学力試験による1次審査を行い、特別奨学生候補者には面接試験による2次審査を実施した後、合格を決定します。なお、特別奨学生合格者に加えて、入学金及び学費免除の対象とならない一般合格者も選出します。

○日程

出願期間	試験日	合格発表日
11月14日(土)～11月24日(火)	1次審査12月5日(土)／2次審査12月19日(土)	12月25日(金)

○昨年度特別奨学生入試実績：(大学全体)志願者数780名、奨学生合格者25名、一般合格者213名

注)昨年度までは「特別奨学生入試」の名称で実施。今年度で8年目となります。

■名古屋学院大学について

「敬神愛人」を建学の精神とする名古屋学院大学は、1964年に開学し、8学部、大学院2研究科(5専攻)を擁するキリスト教主義の総合大学です。「高い志と豊かな国際感覚を備え、社会の発展に貢献できる人材の育成」を教育目標に掲げています。